

大槌町教育委員会だより



# 育てよう魅力の花

## 大槌町コミュニティ・スクール 通学路安全合同点検・合同協議を実施しました

平成28年度より、大槌町教育委員会では、通学路交通安全プログラムとして、通学路の合同点検と合同協議を実施しています。今年度は自治会からも危険箇所について情報提供をいただき、6月末に実施しました。以下が点検実施箇所になります。

吉里吉里学園学区	点検箇所の様子	大槌学園学区	点検箇所の様子
吉里吉里4丁目 町道横の電信柱上の鳥の巣		安渡インター ガード下の横断歩道	
吉里吉里4丁目 倉本様宅の町道とのT字路交差点		安渡橋付近 十字路交差点	
塚花街道踏切からの下り坂		国道45号線下 トンネル(薬王堂付近)	
吉里吉里1丁目 トイレ城から堤防までの道路		ツルハ・コメリ前 十字路交差点	
吉里吉里3丁目 関谷商店下の水路		大槌インター 入り口前十字路交差点	
吉里吉里2丁目 小公園につながるT字路		大槌川河川堤防の道～大ヶ口1丁目 入り口付近	
吉里吉里 堤防下の水路		生井沢バス停付近 横断歩道(協議のみ)	

設備設置には時間を要しますし、それ自体が難しい箇所もありました。そういった面を学校における子どもたちへの安全指導、周辺の地域の方々の見守りや安全意識の向上によって補うことが大切です。今後も安全・安心な通学路となるよう地域の皆様のご協力をお願いします。

合同点検・合同協議の詳しい結果などについては、大槌町のホームページでご覧いただけます。



## 大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民の皆さんにお伝えします！



大槌高校  
ホームページでも  
行事の様子を  
発信しています！

## 人生の先輩から生き方・あり方を学ぶ

大槌高校には、地域の方々との交流を通して学びを深める機会がたくさんあります。今回は9月17日(金)に行われた「大槌発！未来塾」という授業の様子をお伝えします。

### 大槌発！未来塾 ～課題解決に取り組むチャレンジャーに出会う～

「大槌発！未来塾」とは、様々な年代の方々との交流を通して、自らの生き方や考え方を見つけ、今後の探究活動や進路選択を考えていくためのヒントを得ることを目的にしたミニ講演会です。今年度は、大槌町で活躍する大人6名と、県内の大学に通う大学生3名の、合計9名のゲストの方に講演をいただき、1・2年生合わせて109名の生徒が参加しました。ゲストからは、「周りの人を頼ることによって、1人ではできなかったことが達成できる」や「目の前の事に一生懸命取り組んでいくことで拓ける道がある」など、人生経験に基づいた十人十色のメッセージをいただきました。



### 生徒の感想



2年 小林 瑚々さん

私は、海外の医療に興味を持っているので、海外経験のある方の話を聞きました。自分の興味に合う先輩の話を聞くことができ、貴重な時間を過ごせました。今回もそうですが、大槌高校には自分の視野が広がる活動が多く、とても楽しいです。今後の活動に対する意欲が上がりました。



1年 岡本 知己さん

僕は、大学進学を考えているので、大学生の話を聞きました。身近に大学生がいないので、卒業後のことを考えられる機会はとても貴重でした。高校生のうちから自分なりの考えを持って行動することの大切さを学んだので、今後の活動も1つひとつに目標を持って取り組みたいです。

### 卒業生にインタビュー



今回ゲスト講師を務めた大学生3名  
左から

- 小笠原 隼さん (岩手大学4年生)
- 寒河江 彩乃さん (岩手県立大学1年生)
- 野崎 悠矢さん (岩手県立大学1年生)

今回ゲスト講師を務めた大学生3名(全員大槌高校卒業生)にインタビューを行いました。寒河江さんと野崎さんは、2年前のこの授業に生徒として参加していました。卒業生が戻ってきたいと思える学校であることも、大槌高校の魅力なのかもしれません。

#### Q. 卒業生として感じる、大槌高校の魅力は何だと思いますか？

- (小) 今回の企画のように、地域の方と出会える機会が多いことだと思います。机の上で行う勉強ではない、社会のことを学べる機会はとても貴重でした。
- (寒) 先生方が優しく、親身なところ。私のような人見知りや内気な生徒でも、安心して進路の相談ができる環境があったのは有り難かったです。
- (野) やらうと思えば何でもできる環境があることだと思います。自分がやりたいと思ったことを形にするためのサポートを得られたことにとても感謝しています。

#### Q. 後輩たちに向けて、ひと言メッセージをお願いします！

- (小) 大槌高校にしか無い機会を大切にしながら、学びを深めてください！
- (寒) 色んな体験をして色んな人と会って、大槌を好きになって卒業してほしいです。
- (野) 自分の思いを大切に、自信を持ってチャレンジしてください！